



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 *Rotary: Making a Difference*

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榊岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2017年8月30日 第2303回例会 VOL. 49 No. 8

■司 会 SAA 五十嵐 正

■開会点鐘 会長 滝澤 亮

■出席報告

会員数	31名	本日の出席数	25名
本日の出席率	89.29%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

増田、福村、宋

■他クラブ出席者

増田（東京新橋RC）、齋藤（地区）

■会長報告

本日は、プログラム上は体験例会の予定でしたが急きょ歓迎迎会にいただきました。

昨日は、朝の6時過ぎから北朝鮮のミサイル報道でほとんど朝の時間帯は、延々と報道が続いておりました。何かと騒がしいことですが動揺しないで過ごしていきたいと思ひます。

残念なことに新入会の宋さんは台湾に帰っておられまして欠席ということになっております。また退会の鈴木さんは欠席との連絡が入っております。目黒会員のみの出席ですが2時間余り会員の皆様で和気あいあいと楽しんでいただけたらと思ひます。

会長のあいさつは短い方がよいのでしようから、今回はこれにて会長報告といたします。

■目黒会員、入会挨拶



再入会の目黒恵一です。歴史と伝統のある横浜旭ロータリークラブに再入会できたのも、滝澤会長、関口会員、兵藤会員、又ここに在席している皆様のおかげだと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

■全員記念撮影！



■ロータリー奉仕の最新情報

9月はロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」。

すべての子どもに普通教育を！

基本的教育と識字力は、貧困問題や保健上の課題に取り組むために必要となり、地域社会の発展を導き、争いのない世界を実現するには欠かすことのできない要素となります。ロータリーでは、「基本的教育と識字率向上」の重点分野に該当する数多くのプロジェクトが実施され、国連ミレニアム開発目標を力強くサポートしています。識字率は世界全体で向上しており、教育における男女間の格差も縮小してきていますが、今後も状況を改善していくにはさらなる支援が必要となります。これまでの活動による成果を確認し、さらなる支援の重要性について認識を深めましょう。

以下に、世界各地で実施されている取り組みをご紹介します。

○TAGUM NORTH ロータリークラブ(フィリピン):

政府、自治体、海外のロータリークラブと協力し、台風被害を受けた市民センターの教室を再建しました。

○東京府中ロータリークラブ:

子どもたちの文章力と思考力を向上するために、1974年から毎年、市と協力して作文コンクールを開催しています。

○GRIGOTA ロータリークラブ (ボリビア):

基本的教育の重要性、とくに就労前の女子教育の重要性に対する認識を高めるために、地域社会の家族を対象とした啓蒙活動を行いました。

○BAKER COLLEGE MUSKEGON ローターアクトクラブ (米国):

識字プロジェクトの資金を集めるために、クラブメンバーが言葉力を競う大会に出場し、サポーターからの寄付を募りました。このプロジェクトでは、成人を対象とした識字力向上プログラムを実施します。

○SOLO KARTINI ロータリークラブ

(インドネシア):

教育省と周辺ロータリークラブ／ローターアクトクラブからの協力を得て、地元高校生

が数百名参加した識字デーのイベントを実施しました。

○IZMIR-ALSANCAK (トルコ) のロータリーファミリー:

インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブが合同で、地元自治体と協力し、低所得地域での移動式図書館プログラムを実施しました。

世界には、学校に通っていない児童が5,800万人、読み書きができない成人が7億8,100万人います。低所得国のすべての子どもが基本的な識字力を身につけて学業を終えることができれば、推定1億7,100万人が貧困から解放されるとされています。

(世界の貧困率における12%の減少に相当)

○学校に通っていない子ども

1990年以来、学校に通っていない子どもの数は全世界で1億200万人から5,800万人に半減しました。しかし、近年はあまり進展がみられず、2011年に小学校へ入学した1億3,700万人のうち、3,400万人(約25パーセント)は中退の可能性が高いといわれています。子どもたちが学校に通えない主な理由は、貧困、性差別、遠距離通学です。

通学できない理由	解決策
教育費を払えない(授業料、制服、教科書、文房具など)	・所得を増やすために親や保護者への職業訓練を行う
子どもが家庭の労働力となっている ／子どもが仕事をして収入を得る必要がある	・幼い子を預けるための保育園を作る ・授業時間を柔軟に設定する
文化的に教育が重視されていない ／教育に対して親の理解が足りない	・学校教育のメリットを説明する ・学校説明会を開く ・宗教リーダーや地域リーダーに教育の重要性を強調してもらう(特に女子の教育) ・PTA組織をつくる
健康問題により通学できない ／病気の家族を世話するため通学できない	・学校での水・衛生プロジェクトを併せて実施する ・HIV/エイズやその他の予防可能な疾病について認識向上を図る

■次週の卓話

9/13(水)「相鉄(神中線)に乗って74年」

吉原則光会員

週報担当 吉原 則光